

第 101 回 品質管理シンポジウム 趣旨

テーマ：日本の製造業再強化のために品質世界一の確立

ーサプライチェーン全体で作る「安全・安心・信頼」のモノづくりー

本「品質管理シンポジウム」は今年 6 月で 100 回を迎え、今回が 101 回目の記念すべきスタートとなった。品質経営の発展を振り返ると「第一世代：是正」「第二世代：再発防止」「第三世代：未然防止」「第四世代：品質経営（予知・予防）」と位置づけられ、品質トップの日本メーカーは第四世代の品質経営を実践しているとされる。

この間、日本は品質管理を学んできた米国を抜き、品質・コスト競争力から Japan as Number 1 と言われる製造業におけるトップの地位を獲得したが、最近はその地位が揺らいでいる。その背景には、欧米勢の巻き返しや新興国の追い上げ急が挙げられるが、それだけではなく、日本の圧倒的に強くて他の追従を許さなかった「モノづくり力」が劣化してきているのではないかと思われる。

その理由を解析してみると、第一には内的要因としての「製造業の現場力の低下」があり、若者の理科離れやサービス産業指向のためにモノづくり現場に優秀な若手を確保しにくい状態が起こっている。技術内容は難しくなって課題は多くなっていくのに、現場力が追いつかないため、優良企業と呼ばれるところでも事故や事件が多発するようになった。コスト競争に目が向くために、品質面での改善が進んでいないことも問題である。第二は外的要因とも云えるもので、グローバル化の進行とともに競争がますます激化し、日本企業のグローバルな顧客ニーズ把握力の弱さや開発スピードへの対応の遅さが目立つようになって来た。マーケティング力の弱さを露呈することになっているために開発目標もどんどん変化していく。目標の明確な時代の徹底的にやる、勝つまでやるというこだわりの文化が消えていくことになる。

1980 年代までは欧米に追いつけ追い越せとしてやっていたればよかった従来の産業構造、モノづくりでは立ち行かなくなると云えるのではないか。従って、産業構造そのものから変革していかなければいけないが、資源に乏しい日本は「貿易立国＝製造業立国」として生き続けなければいけない。日本の産業構造の変革は一朝一夕に出来るものではないので、まずは製造業のモノづくり力の復活が喫緊の課題となる。

日本のモノづくりにおける究極の強さは、なんと云っても品質であり、就中「安全・安心・信頼」である。この品質項目では、絶対に競争に後れを取ってはならない。製造業立国の最後の砦は品質であり、日本は品質立国と云ってもよいのである。

101 回の新たなスタートに当たって、100 回記念シンポジウムの討論結果も踏まえつつ、品質特に安全・安心・信頼さらに顧客にとっての価値で断トツ世界一を目指すことは極めて意義あることと考える。



第 101 回品質管理シンポジウム 主担当組織委員
東レ株式会社 顧問 田中千秋

第101回品質管理シンポジウム プログラム

テーマ: 日本の製造業再強化のために品質世界一の確立
 - サプライチェーン全体で作る「安全・安心・信頼」のモノづくり -

開催期日: 2015年12月3日(木)~5日(土)

会場: 箱根ホテル小涌園

月日	時間	科目	講演者(敬称略)
12/3 (木)	19:30~20:40	<特別講演> 「コマツにおける企業価値向上・顧客価値創造 ~ビジネスモデルで先行し現場力勝負へ~」	坂根 正弘 (株)小松製作所 相談役
	20:40~21:00	質疑・応答	
	21:00~22:00	グループ討論メンバー自己紹介(若葉他会議室)	
	22:00~23:00	談話室(富士の間、参加自由)	
12/4 (金)	8:30~8:40	主催者挨拶	(一財)日本科学技術連盟 役員
	8:40~9:20	<基調講演> 「日本の製造業再強化のために品質世界一の確立 - サプライチェーン全体で作る「安全・安心・信頼」のモノづくり -」	田中 千秋 東レ(株) 顧問 ※101QCS主担当組織委員
	9:20~10:30	<講演1> 「安全な電力貯蔵用リチウムイオン電池が世界を救う」	吉田 博一 エリーパワー(株) 代表取締役社長
	10:30~10:40	質疑・応答	
	10:40~11:00	休憩	
	11:00~12:10	<講演2> デンソーの「信頼と革新」のモノづくり	有馬 浩二 (株)デンソー 取締役社長
	12:10~12:20	質疑・応答	
	12:20~13:10	昼食休憩	
	13:10~14:20	<講演3> TOTOの品質への拘りと拘りの技術	猿渡 辰彦 TOTO(株) 代表取締役副社長執行役員
	14:20~14:30	質疑・応答	
	14:30~15:40	<講演4> 「アサヒビールにおける最高品質提供のための取り組み - サプライチェーン全体を通じた安全・安心・信頼のものづくり -」	川面 克行 アサヒグループホールディングス(株) 代表取締役副社長
	15:40~15:50	質疑・応答	
	15:50~16:00	グループ討論の主旨説明	田中 千秋
	16:00~17:50	グループ討論(1)	
18:00~19:00	夕食(立食)		
19:10~21:00	グループ討論(2)		
21:00~23:00	談話室(富士の間、参加自由)		
12/5 (土)	8:30~9:45	グループ討論報告(10分×6班※予備15分)	司会: 田中 千秋 報告: 各班リーダー
	9:45~10:00	休憩	
	10:00~11:30	総合討論	
	11:30~11:40	第101回 品質管理シンポジウム まとめ	田中 千秋
	11:40~11:50	次回(102回)品質管理シンポジウム案内	鈴木 和幸 電気通信大学 教授 102QCS主担当組織委員
	11:50~	昼食・解散	

※テーマ、プログラム、会場は、変更になる場合があります。